

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

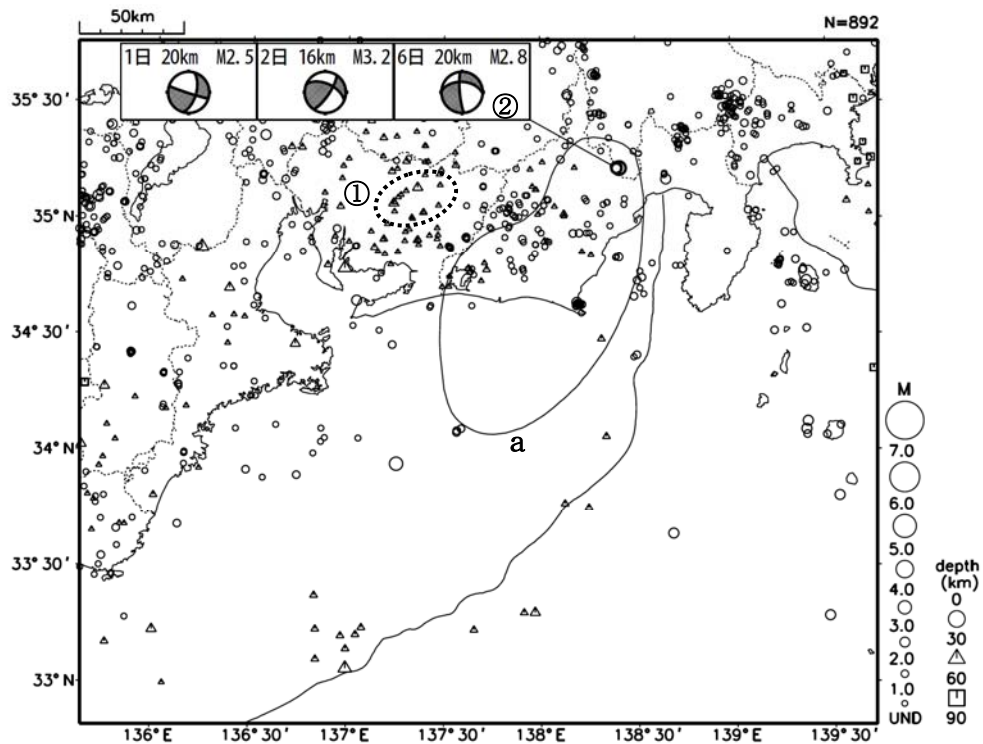


図1 震央分布図（2014年9月1日～30日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

- ① 8月30日から9月5日にかけて、愛知県西部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ② 9月1日13時10分に山梨県中・西部〔情報発表名称は静岡県中部〕の深さ20kmでM2.5の地震（最大震度1）が発生した。また、ほぼ同じ場所で9月2日16時39分に深さ16km

でM3.2、9月6日13時43分に深さ20kmでM2.8の地震（いずれも最大震度1）が発生した。これらの地震の発震機構は、1日と2日の地震が北北西－南南東方向に、6日の地震が北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であり、いずれも地殻内で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する